

令和5年度9月補正予算(案)について

令和5年8月 財政課
〔㊟は新規事業【拡】は拡充事業〕

1 補正予算の特徴

7月に発生した大雨による被害の復旧費用を計上するほか、災害情報システムの構築や排水ポンプ車の購入など、今後の災害を見据えた対策に必要な経費を計上する。

あわせて、移住の促進やインフルエンザ予防、低炭素社会づくりの推進のほか、市民病院において医療機能等向上のために必要な設備の充実を図る。

2 補正予算の規模

(1) 補正予算額

・ 一般会計	2,038,163千円
・ 特別会計	639,602千円
合 計	2,677,765千円

(参考) 予算の状況

	(当初予算額)	(9月補正後の額)	(対当初比)
令和5年度一般会計	68,896,338千円	72,656,274千円	5.5%増
〃 特別会計	67,766,253千円	68,405,855千円	0.9%増
〃 計	136,662,591千円	141,062,129千円	3.2%増

	(当初予算額)	(9月補正後の額)	(対当初比)
令和4年度一般会計	68,097,590千円	71,625,534千円	5.2%増
〃 特別会計	66,439,134千円	66,837,303千円	0.6%増
〃 計	134,536,724千円	138,462,837千円	2.9%増

(2) 目的別の補正額 (一般会計)

・ 総務費	1,596,349千円
・ 予備費	100,000千円
・ 衛生費	85,808千円
・ 教育費	73,628千円
・ 民生費	73,439千円
・ 農林水産業費	48,000千円
・ 土木費	44,539千円
・ 災害復旧費	11,300千円
・ 商工費	5,100千円
計	2,038,163千円

3 主な事業

- (1) 大雨災害対策事業【危機管理課、土木維持課ほか】 407,344千円
(債務負担行為149,000千円含む)

7月12日からの大雨により被災した農地、道路等の復旧工事や災害廃棄物の処分を行う。また、今後の大雨等の災害に備えた対策を行う。

- ア) 復旧関係経費 (90,344千円)
- ① 市単独農業土木事業【農地林務課】 38,000千円
畦畔崩壊した農地や農道、水路等の復旧関係経費
 - ② ごみ減量化・資源化促進事業【環境政策課】 23,594千円
災害廃棄物処分に係る経費
 - ③ 市単独土木施設災害復旧事業【土木維持課】 11,300千円
被災した道路や河川に係る復旧経費
 - ④ 県単林道整備事業【農地林務課】 10,000千円
被災路線の測量・設計に係る経費
 - ⑤ ⑨住宅応急修理補助金【建築政策課】 2,350千円
床上浸水被害を受けた方のうち、災害救助法の対象とならない「一部損壊」の被害を受けた方に対して応急修理（例：床の修理等）の支援を行うもの。
補助金額：上限150千円
 - ⑥ ⑨被災事業者応援助成金【産業企画課】 5,100千円
被災した個人事業主を含む中小企業者に対し、事業継続に必要な設備更新等の費用の一部を支援するもの。
補助内容：補助率1/2・上限50千円

【参考】 補正予算以外の復旧関係経費

- ・既定予算対応 16,383千円（林道・農地復旧に係る設計、水道管修繕 等）
- ・予備費対応 72,274千円（土砂崩れ応急修繕、土砂運搬費用、道路等応急修繕 等）

- イ) 今後の大雨等の災害対策経費 (317,000千円)
- ① ⑨地域防災計画推進事業【危機管理課】 50,000千円
近年多発する豪雨をはじめとした自然災害への対応を強化するため、気象状況、被害の対応状況、避難所状況などを一元的に管理し、情報共有できる災害情報システムを整備する。
 - ② 市単独準用河川整備事業【土木維持課】 11,000千円
四屋川流域の浸水対策のため水位計の設置や上流域の水位調査等を行う。
 - ③ 用排水路整備事業【土木維持課】 6,000千円
今回の大雨に関する気象状況、浸水被害等を踏まえ、高岡市浸水対策行動計画を策定する。
 - ④ 道路維持管理費【土木維持課】 1,000千円
今後の災害への備えとして、投光器や発電機等を購入する。
 - ⑤ ⑨《債務負担行為》排水ポンプ車等購入費【土木維持課】 149,000千円
浸水被害の軽減を図るため排水ポンプ車等を購入する。
 - ⑥ 予備費【財政課】 100,000千円
今後の災害等不測の事態に迅速に対応するため、予備費を計上する。

(2) 【**拡**】移住支援金給付事業【企画課】 19,900千円

高岡市内への移住・定住の促進及び中小企業等における人材を確保するため、国の地方創生移住支援事業を活用した支援金を交付する。（上半期で見込みを上回る申請があったため増額補正するもの）

(3) 【**拡**】公共交通活性化事業【総合交通課】 107,264千円

沿線住民の通勤・通学など市民生活に欠くことのできない交通手段の維持・確保のため、国・県と連携し路線バスの運行を支援する。

(4) 【**拡**】低炭素社会づくり事業【環境政策課】 2,000千円

高岡駅前エリア（脱炭素リーディングプロジェクト申請対象エリア）内の大型建築物の所有者等を対象に、国のZEB化補助事業の円滑な利用につなげるため、省エネ診断・ZEB化可能性調査にかかる費用の一部を支援する。

補助内容	省エネ診断・ZEB化可能性調査にかかる費用に対し1/3補助
補助上限	年間消費電力量が2GWh以上の場合 2,000千円
	上記未満の場合 1,000千円

(5) 【**拡**】介護サービス継続支援事業（光熱費等分）【高齢介護課】 41,119千円

【**拡**】障害者生活支援事業（光熱費等分）【社会福祉課】 8,735千円

【**拡**】私立幼児教育・保育施設等運営費補助金【子ども・子育て課】 7,209千円

エネルギー価格の高騰が続いている現下の状況に鑑み、福祉サービスの安定的な運営に影響が出ないよう、高齢者・障がい者施設並びに幼児教育・保育施設及び放課後児童クラブに対し、激変緩和策として10月以降の支援を行う。

対 象	市内の高齢者施設、障がい者施設、幼児教育・保育施設、放課後児童クラブ
助 成 額	①高齢者・障がい者施設
	・入所施設 定員1名当たり 7,500円
	・通所施設 定員1名当たり 3,000円
	・訪問施設 1施設当たり 20,000円 等
	②幼児教育・保育施設…定員1名当たり1,500円（上限255,000円、下限15,000円）
	③放課後児童クラブ…登録児童1名当たり1,500円（上限67,500円）

(6) 【**拡**】 予防接種事業（インフルエンザ）【健康増進課】 30,214千円

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を抑制し、医療機関の負担軽減や子育て世帯の経済的・精神的負担を軽減するとともに妊婦の罹患への不安を軽減するため、小学生及び中学生並びに妊婦を対象にインフルエンザ予防接種費用の一部を助成する。

対象者数 小学生 約7,300人（2回接種、上限3,000円/回）
中学生 約3,900人（1回接種、上限3,000円/回）
妊 婦 約1,000人（1回接種、上限3,000円/回）

(7) 【**拡**】 公民館管理運営費【生涯学習・スポーツ課】 22,323千円

旧老人福祉センターから公民館分館となった3館（野村、牧野、東五位）について、既存公民館との集約・統合を前提に、公民館機能を維持するために必要な箇所の改修に係る実施設計を行う。

(8) 公共施設等整備改修基金への積立て【財政課】 1,400,000千円

昨今の物価上昇傾向下においても、現在予定されている学校再編等を着実に進めていくため、必要な財源を確保する。

(9) 【**拡**】 市民病院医療機能等向上事業（市民病院事業会計）【市民病院総務課】 163,632千円

内視鏡手術システム等医療機器の更新、拡充を行い、医療機能の向上を図る。あわせて、エネルギー価格高騰に対応するための省エネルギー化の機器（熱回収ヒートポンプチャラー）の改修や訪問看護事業拡充のためのシステム等の整備を行う。

令和5年度高岡市会計別歳入歳出予算一覧表

会 計 名	補正前の予算額	補正予算額	計	備 考
一 般 会 計	千円 70,618,111	千円 2,038,163	千円 72,656,274	
(特 別 会 計)	67,766,253	639,602	68,405,855	
国民健康保険事業会計	14,614,893	2,926	14,617,819	
荻布奨学金事業会計	1,660	—	1,660	
駐 車 場 事 業 会 計	210,877	7,198	218,075	
介 護 保 険 事 業 会 計	19,595,943	465,846	20,061,789	
後期高齢者医療事業会計	2,880,235	—	2,880,235	
高岡市民病院事業会計	12,253,612	163,632	12,417,244	
水 道 事 業 会 計	6,088,677	—	6,088,677	
工業用水道事業会計	42,994	—	42,994	
下 水 道 事 業 会 計	12,077,362	—	12,077,362	
合 計	138,384,364	2,677,765	141,062,129	